

ツムラの漢方内服液

微熱・さむけ・はき気

などのあるかぜ

かぜの中期～後期の症状、胃腸炎

柴胡桂枝湯

さいこけいしとう

第2類医薬品

体力中等度又はやや虚弱で、
多くは腹痛を伴う方に



第2類医薬品

【販売名】ツムラ漢方内服液柴胡桂枝湯S

△【使用上の注意】

■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください(1)医師の治療を受けている人。(2)妊婦または妊娠していると思われる人。(3)高齢者。(4)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。(5)次の症状のある人。むくみ(6)次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品(箱)を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
その他	頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(かぜの中期から後期の症状の場合には1週間位)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品(箱)を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【用法・用量】

次の量を、食前または食間によく振ってから服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1本	3回
15歳未満	服用しないでください	

注)食間とは「食事と食事の間」のことで、たとえば朝食と昼食の間のことをさします。

食事中に服用するというものではありません。

〈用法・用量に関連する注意〉

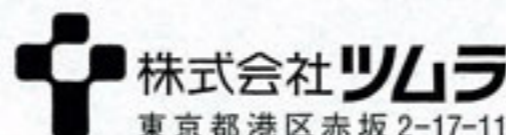
(1)用法・用量を厳守してください。

(2)本剤は、本質的に沈殿を含んでいますので、服用前によく振ってから服用してください。

【保管および取り扱い上の注意】

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)誤用をさけ、品質を保持するために、他の容器に入れかえないでください。(4)使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。(5)ピンをあけたら飲みきってください。(6)ピンをあけたまま保存しないでください。

発売元



株式会社ツムラ

東京都港区赤坂2-17-11
〒107-8521

お客様相談窓口

電話 0120-329-930

<http://www.tsumura.co.jp/>

製造販売元 新生薬品工業株式会社
奈良県高市郡高取町清水谷1269

【効能・効果】

体力中等度又はやや虚弱で、多くは腹痛を伴い、ときに微熱・寒気・頭痛・はきけなどのあるものの次の諸症:胃腸炎、かぜの中期から後期の症状

【成分・分量】

本品1日量90mL(30mL×3本)中、以下の生薬より抽出した柴胡桂枝湯エキス81mLを含有します。

日局サイコ	5g
日局ハンゲ	4g
日局ケイヒ	2.5g
日局オウゴン	2g
日局シャクヤク	2g
日局タイソウ	2g
日局ニンジン	2g
日局カンゾウ	1.5g
日局ショウキョウ	1g

添加物として白糖、ハチミツ、パラベン、香料(エタノール、エチルバニリン、バニリン、プロピレングリコールを含む)を含有します。

副作用被害救済制度
電話 0120-149-931